

読書人

受注締切問題

12月3日発売
FAX:03-5244-5976

〒101-0051 東京都千代田区神田神保町 1-3-5 富山房ビル 6階 TEL: 03-5244-5975

アンリ・カルティエ＝ブレッソン著

『見ることからすべてがはじまる』

アンリ・カルティエ＝ブレッソン インタビュー／

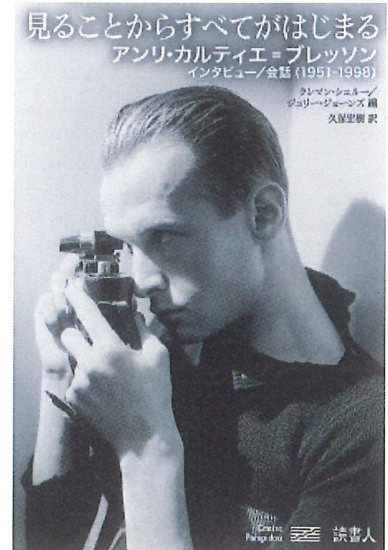
会話 (1951-1998)』

クレマン・シェルー／ジュリー・ジョーンズ編著、久保宏樹訳

本体3,400円＋税 四六判上製 242頁

ISBN:978-4-924671-49-2

〈決定的瞬間〉で知られ、マグナム・フォトの創始者、報道写真家
アンリ・カルティエ＝ブレッソン初の、そして唯一のインタビュー集



1951年から1998年にかけて実現された12の会話とインタビューを収録。多くの場合、カルティエ＝ブレッソンのインタビューは、一度雑誌に掲載されて以降、再び表に出ることはなかった。それらのインタビューから立ち現れてくるのは、世界の状態について解説し、自らの辿ってきた道筋を振り返りながら、写真について人々の心を捉えながら情熱的に語る、ひとり人間としてのカルティエ＝ブレッソンの姿である。

半世紀近くにわたるインタビューを年代順に配置することにより、彼自身の言葉が、写真家の考え方の進展をも明らかにする。そこからは伝説の中に押し込められた姿ではなく、それとは正反対に生き生きとしたカルティエ＝ブレッソンの姿が浮かび上がってくる。【仏ポンピドゥーセンター共同企画】

「カルティエ＝ブレッソンの写真は、何というお宝なんだろう。……少しのあいだだけでもその作品に向き合えるのは特権だ。今なら、カルティエ＝ブレッソンについて前よりもよくわかっているのだろうか。何が特別だったのか。そのまなざし、そのフレームだったのか。世界をみる見方だったのだろうか。それを学ぶことはできるのだろうか」(ヴィム・ヴェンダース [映画監督])。

【目次】ひとりの報道写真家／写真というものは、とても難しい／会話／生命を捉える／あなたから湧き出るもの／幾何学者でないものは立ち入ってはならない／肝心なのは、眼差しである／撮影することの得難い喜び／絶え間ない遊戯／撮影に価値はない、見ることがすべてだ！／人々はいつも話しすぎる／ブルーストの質問表

◆◆事前予約受付中！【11月18日(木)受注締切】◆◆

FAX : 03-5244-5976 もしくは電話 : 03-5244-5975 まで

アンリ・カルティエ＝ブレッソン (1908-2004)

フランスの報道写真家。イギリスのジョージ6世の戴冠式、スペイン内乱等の取材で注目を受けた。第二次大戦後キャバラと〈マグナム・フォト Magnum Photos〉を設立。《決定的瞬間：The decisive moment, 1952》は独自の写真美学理論による作品集。20世紀の写真に大きな影響を与え、小型カメラの名手と呼ばれた。

電子メールでのお問い合わせ、ご発注も受け付けております。info@dokushojin.co.jp

番線印	株式会社読書人受注短冊		ご注文数
	見ることからすべてがはじまる アンリ・カルティエ＝ブレッソン著 本体：3,400円＋税 ISBN: 978-4-924671-49-2		冊
	電話番号	—	—
	FAX	—	—
	ご担当者		

FAX 03-5244-5976 までご注文お待ちしております。